

千葉大学医学部附属病院で緑内障手術を受けられた 患者の皆様、ご家族の皆様へ

2025年4月30日

眼科

眼科では、緑内障濾過手術前後における網膜機能の電気生理学的検討に関する研究を行っており、以下に示す方の診療情報を、本文書の公開日以降に利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に診療情報を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

本文書の対象となる方

2018年11月1日～2025年3月31日の間に

千葉大学医学部附属病院眼科で緑内障濾過手術を行われた方

1. 研究課題名

「緑内障濾過手術前後における網膜機能の電気生理学的検討」

2. 研究期間

2025年承認日～2025年12月31日

この研究は、千葉大学医学部附属病院倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究の目的・方法

当院で緑内障濾過手術前後に皮膚電極を用いた網膜電図による網膜機能の計測をおこなっております。一般的に緑内障の方の網膜機能は網膜電図で計測を行うと正常の方より低下していると報告されていますが、緑内障手術を施行した後には網膜機能が回復するという可能性も考えられています。今回私たちは手術の影響による網膜機能の変化を調査するために取られた手術前後の情報を比較しその手術の効果を検討いたします。検査情報は千葉大学医学部附属病院眼科医局内PCでのみ扱われ、外部に提供されるものではありません。

4. 研究に用いる情報の種類

診療録に記載されている緑内障濾過手術前後に行われた皮膚電極網膜電図の検査値を

用います。千葉大学医学部附属病院倫理審査委員会の承認を受けた前日までの診療記録を収集いたします。

5. 研究組織（情報を利用する者の範囲）

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究機関：千葉大学医学部附属病院

研究責任者：眼科 助教 北村裕太

6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、千葉大学医学部附属病院眼科医局内 PC において厳重に管理します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

7. 研究に関する相談窓口について

研究に情報を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はありません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口

〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院（病院長：大鳥 精司）

眼科・助教 北村 裕太

043（222）7171 医局内線 5325